

(仮称) 大谷スマートインターチェンジのお知らせ



1 はじめに

本市では、持続的に発展できる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を目指しており、その実現に向け、誰もが快適に移動できる様に「(仮称)大谷スマートインターチェンジ」の整備を推進しております。

今後は、本格的に事業が動き出すこととなりますので、事業の進捗状況などについて、随時、皆様へお知らせしながら、事業を進めてまいります。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2 スマートインターチェンジとは

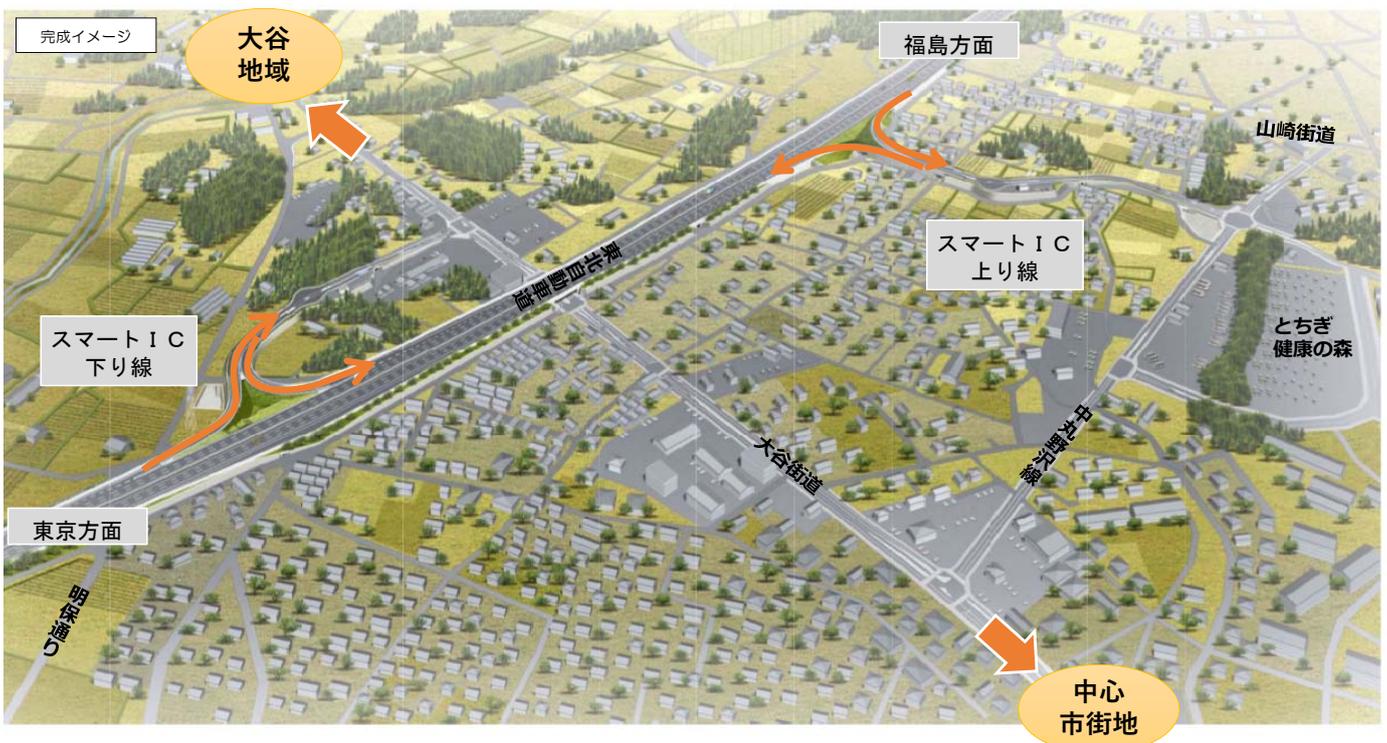
スマートインターチェンジ(略してスマートIC)とは、高速道路の『本線』や『サービスエリア』等から乗り降りができるETC専用のインターチェンジです。

(仮称)大谷スマートインターチェンジは、『本線』から直接乗り降りができるインターチェンジです。



3 (仮称)大谷スマートICができると

鹿沼ICや宇都宮ICだけでなく、(仮称)大谷スマートICから東北自動車道へ乗り降りができることで、地域の皆さんをはじめ、市民の方々が高速道路を利用しやすくなります。さらには、来訪者の方々が中心市街地や大谷地域へスムーズに移動することができ、中心市街地の活性化や観光振興が図られるなど、様々な整備効果が期待できます。



4 第5回地元説明会について

令和元年11月19日に、とちぎ健康の森にて、地元説明会を開催しました。多くの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

説明会では、市から、道路計画のおさらいや今後の事業の進め方、開通目標（令和4年9月予定）などについて、ご説明いたしました。

また、地域の皆様からは、これまでの取組みや設置位置などの整備計画に関するご質問に加えて、特に、周辺の生活道路や通学路の安全対策に関するご意見を多く頂きました。

ご意見

- ・ 周辺の生活道路における安全対策はどう考えているのか？
- ・ 特に、通学路の安全対策については、子供たちの通学状況を、現地へ足を運んで確認し、具体的な対策を示してほしい。
- ・ トンネル部や側道部の安全対策を考えてほしい。

今後の対応

頂いたご意見を踏まえ、生活道路や通学路等の現状を再度確認し、地域の皆様や関係機関を交えながら、安全対策に取り組んでまいります。

この他、事業の進め方への質問など、貴重なご意見を頂きました。

本事業が、より良い地域づくりにつながる様、今まで以上に、地域の皆様と事業を進めてまいります。

5 令和2年1月～3月の予定について

用地取得のための現地調査や測量等に着手いたします。

身分証明証を携帯した委託業者が現地に入らせて頂きますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

6 疑問やご不明な点はありませんか

スマートインターチェンジ事業について、疑問な点やご不明な点などがございましたら、市の職員が直接お話に伺いますので、下記のお問い合わせまでご相談下さい。

■ お問い合わせ

宇都宮市 建設部 道路建設課 西部地区道路整備グループ
TEL：028-632-2501